



〈発行所〉  
鳥取県立倉吉西高等学校  
尚操会  
〒682  
鳥取県倉吉市秋喜20  
倉吉西高等学校内  
印刷 (有) 矢積印刷



セミナーハウス  
平成4年3月竣工

# 創立八〇周年の 記念事業にご協力を

十年前（創立70周年）に、西高の学習環境を創り出すことにより、本校に学ぶ生徒たちの志気を高め、誇りある学校づくりをと祈念され校塔がつくられました。他の学校には見られない独特の校塔であり、その塔が意味するものは、高く聳える塔のもとに個性ある生徒がはぐくまれ、ともに生きる人間でありたいという願いがこめられています。

それから十年、すばらしい理想の校塔のもとに、生徒憲章の定着化、進学実績の拡大、英語コースの充実、オーストラリア海外研修、全国同和教育研究会等、西高の伝統づくりに邁進してきました。

平成六年には創立80周年を迎えます。記念事業には新築されたセミナーハウス（合宿所）周辺、尚操会館の整備等を考えています。

倉吉西高が新しく飛躍するためには、学習環境を整え、社会の信頼にこたえ得る人間を育てる必要があります。どうか創立80周年記念事業の趣旨に賛同していただき、御協力のほどをお願い致します。

長い間の念願であった尚操会館東支部が結成され、昨年11月に盛大な総会が催されました。また、この五月には第二回関西支部総会が開かれ沢山の参加のもと楽しい歓談がなされました。こうした会が各地で開かれ同窓会員の連帯と友情が結ばれることを念願しております。  
(学校長 青目 正)

## 花・水・木

ある家で、お嫁さんをむかえるおかあさんともうすぐお嫁さんになる美女との電話での会話だとか。「こんどのお休みの日に、キッチンを見に来てくださいな。あなたが使いやすいようになおしたいから。」

「はい、行きます。でも、キッチンあまり使いませんから、おかあさんがよかったらいいです。」  
「あらキッチン使わないの。どうして。」

「はい、何でもつくって売っていますから。」  
「売っているから買うのか。」

キッチンから、おいしそうなみそ汁のにおい。干物も焼いているようだ。ネギかな、つけものかな、包丁を使う音がリズムミカルに聞こえる朝。なんていう風景は、昔話になってしまわないかなあ。

おふくろの味、愛妻べんとうなんていうことばも味も、オジン、オパン、オバタリアンと言われるている私達の思い出話になってしまふのかなあ。

愛する彼に、大切な親に、かわいい子らに、愛をこめた食生活をお嫁さんへのぞむのは、だからオバタリアンと笑われるのだろうかなあ。

(倉女二十六期生 松枝 妙子)

# 平成六年倉吉西高 八〇周年を迎える

尚操会副会長 高橋 惇子

風薫るこの頃、尚操会の皆様お変わりございませんか、お伺いいたします。

尚操会一万六千余名の会員各位は地元では勿論のこと、全国各地で幅広く活躍いただいていますことを嬉しく存じます。

ヒマラヤ杉の美しい余戸谷町の校舎が手狭となり、次代に生きる若人のため、新天地を求め、現在地の秋喜に全面移転したのは昭和四十九年十二月、とき、あたかも創立六十周年でありました。その後、はや、二十年近く歳月が経過し、広々とした学園で多くの子弟が学び果立っています。

この間、歴代の校長先生を中心に教職員の方々と在校生の努力により、学力の向上はもとより、文化・体育両面にすばらしい成果をあげて今日にいたっています。顧みますと、七十周年の記念事業には尚操会員の皆様のご協力を得まして、学園にふさわしい多くの植樹をさせていただきました。おかげで現在は、その樹々が大き

く成長し、緑に包まれた美しい学園になりましたことをご報告し感謝いたします。

青春時代を力一杯、語り、学び、戯れ、競いあい、涙し、笑い、喜び、鍛えあった多くの友、かけがえのない友、その母校は郷愁であり誇りでもあります。母校の発展を分かち合えることはこの上なき喜びであります。

きたる八月二十三日の総会では八十周年を迎えるにあたり、尚操会として、二十一世紀に羽ばたく後輩達のために、どんな支援方法が望ましいのか、協議したいと存じます。

是非、多数の方々、ご出席くださいますようお願いしています。最後になりましたが、ご静養中の中島会長は、大変よくなられ、五月十七日の関西支部会にご出席されるほどにご回復なさいました。総会にはお元氣な、あの笑顔が皆さんと共に拝見でき、楽しい会になることと念じています。

## オーストラリア海外研修

倉吉西高初めての海外研修が四月四日無事十一日間の日程を終えて帰国しました。

### 感想文集より

#### 会話が通じうれしかった

今回の研修で僕は非常に貴重な体験をしました。

まず、学校生活において、僕はスコットと授業を受けてみました。そこで気づいたことは、日本と違って自分たちの教室がないということ。また、授業中は自分の意見を次々に発表していました。内容は初歩的なものでした。放課後はバスケットをやっていました。彼らは部をもっていなかったもので、部活について説明をあげました。その他に日本の扇子をプレゼント

ントして説明してあげたら、とてもよろこんでいました。

次に、普段の生活はとてもゆとりをもって生活していました。ただ、靴を履いての生活だったので、初めは慣れませんでした。また、その上を平気で寝ころんでいるのを見て驚きました。

今回のホームステイで一番楽しかったのは、ホストブラザーと様々な場所に遊びに行ったこと、それによって多くの人と会話ができたことです。やっぱり会話が通じるといのはうれしかったです。(中略)

サヨナラパーティーの日の夜は、スコットと部屋でホームステイのことを振り返って話をしました。この日は思い出が次々と込み上げて、すぐには寝れませんでした。(T・Y)

#### 心細い一人きり

「楽しかった。」と一言では言い尽せない不安と驚きの混ざったものが連続的に起ったオーストラリアへの旅でした。

出発二日前まで、不安続きで、はつきり言って「行きたくない」とまで思っていました。オーストラリアでの想像した恐しい出来事だらけの夢を見たり、日常での物事がうまくいかなかったりしてい



ました。やっと荷仕度をすませ、そこでようやく落ちついて実感が湧いてきて、辞書と心さえあれば何とかなるだろうと運を天にまかせました。

が、しかし、オーストラリアで誰かに頼ろうと思ったのは甘い考えだったようで、一人一人別れてホームステイに入った時は頼る人は誰もいなかった。一人というのは、本当に心細いものだと思ってしまう。

学校に行ってホストの子に会う、「Nice to meet you」と言った時、不安で自分の声がふるえていたように覚えています。すごく感激したのか、それともこれからのことを考えて不安を感じたのか、涙が出て来てしまいました。(中略)いろいろな反省点がありました。今度は本当の自然の家庭を目指して一つでも改善したいです。(N・K)

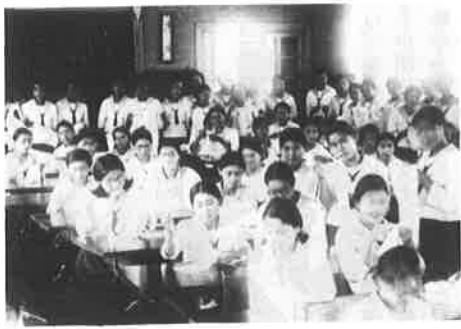


# 八〇周年記念誌 資料より

昭和11年6月9日倉吉高女理科の授業において日食観測。指導者は三浦武之助教諭。



日中戦争勃発以来、非常召集が行われた。昭和12年7月千人針の光景。



昭和15年4月、正門桜花の下にて、職員一同なごやかな雰囲気のうちに写真を撮る。山田徳次郎校長以下19名。



昭和18年3月卒業生。卒業アルバムより、掃除の時間。



昭和18年9月防空演習にて、場所は倉吉高女の敷地内。



昭和22年9月、学芸会にて青い鳥の一場面の光景。

**お願い**  
八〇周年記念誌  
資料提供

昭和30年代以前の資料、写真、アルバム、尚操(学校の様子が記

## 関東支部結成 第一回総会開催

平成三年十一月十日、本部より青目校長先生他三名、会員百四十三名のご参集を頂き、新高輪プリンスホテルにおいて盛会裡に開催できましたことを関係者一同心より喜び感謝いたしております。

「素敵な会場」「素敵な御馳走」「素敵な雰囲気の盛り上がり」等目標に致して参りましたが、この

ればかりは初めてのことでございますので、開いてみなければと思いつつ運ばせて頂いておりました。終えてみますと、連日、皆様喜びのお電話、お便り、写真、テープ等々御送付頂き、校長先生、米山さんよりお電話、高橋先生よりお手紙、在阪御静養中の中島恵美子先生よりよくやってくださいました……とお電話頂きましたときは、思わず熱くなるのをおぼえました。あー本当によかった、次は尚一層がんばりましょう……と誓いながら筆を擱かせて頂きます。

(倉女二十九期生 前澤 佳枝)



## 関西支部総会 中島会長をお迎えして

第二回関西支部総会が五月十七日大阪道頓堀ホテルで開催され、本部より中島会長、青目校長他二先生をお迎えし、出席者一六名の盛会となりました。中島会長は体調が悪いと聞いて心配しておりましたので、お顔が見えた時は一同大喜びでした。

挨拶もそこそこに中華料理に舌つづみしながら、四年ぶりの再会でありなつかしさで話に華が咲きました。期、回毎に自己紹介、余興も出て、倉女、西高の校歌の頃にはまるで倉吉にいるような楽しい雰囲気になりました。

今回は、各地区幹事が案内の宛名書き、発送、出欠のまとめをいたしましたので、地区の会員の消息を十分把握でき良かったと思っております。

(西高二回生 伊吹美賀子)

連絡先 尚操事務局  
竹ノ内 誠一  
(☎二二八一―八二一)

# 母校はいま...

## 部活

### 弓道団体 アベック優勝

平成三年度の体育部の主な活躍は、県高校総体において弓道部男子が団体優勝、女子は個人戦で優勝から3位までを独占しました。

陸上では女子走幅跳びで浅村が団体7位に入賞し、卓球の男子個人で平木が、空手女子の組手で山本がそれぞれ全国総体に出場した。

高校野球では、創部11年目を迎える春季県大会で第三位となり、中国大会、山陰大会に出場した。中国大会では惜しくも優勝した西条農高に8対1で敗れました。山陰大会では湘南学園高に6対2で敗れましたが、本校生のさわやかなプレーが応援者に、すばらしい感動を与えました。

文化部では、音楽部が吹奏楽と

チューバ独奏で優秀賞を得たり、放送部は、県高校コンクールのビデオ部門で「初恋」天女の忘れ物」が全国大会に出品されました。

美術、書道部でも連盟賞や奨励賞を受賞して頑張っています。



平成四年度の高校総体では、弓道団体戦で男女ともアベック優勝をしました。これは県高校弓道史上初めての快挙であり、8月1日より始まる宮崎での全国総体での活躍が期待されます。個人戦でも四人のうち三人は本校生が出場権を得ました。剣道は男女とも三位、陸上は男子走幅跳びで梅林が優勝、卓球は、柴山・吉田組、軟式庭球は、桑名・緒方組がそれぞれ中国大会に出場します。

本校の教育目標の学力向上と部活動の活性化をめざして、教師生徒が、一丸となって伴走教育に励んでいます。

(生徒会部 田中 英也)

## 進学

### 過去最高の合格者数

一八才人口がピークの中で行われた平成四年度大学入試は、史上最も激戦と言われてきましたが、本校生徒の奮闘はめざましく、合

格者数は過去最高という実績を挙げてくれました。その内訳は、国立大二〇名(前年度一〇)、私立大九七名(同六五)、国立短大四名(同五)、私立短大七三名(同五五)、医療看護三七名(同二八)というだけで、どの部門も前年度実績を大きく上回っています。

国立大関係では、現役で超難関といわれる広島大理学部物理学科・静岡大理学部物理学科を突破したことは特筆に値します。また、岩手大・釧路公立大・福井県立大等、遠隔・未開拓あるいは新設大学への挑戦で合格可能な領域を広げてくれました。

私大関係でも、獨協大・麗澤大・東京農大・東京薬科大・日本大・亜細亜大・京都産大・関西外大・甲南大等々、難関・中堅校突破が光っています。

国立短大部門では、鳥大医療技術短大四名、滋賀大経済短大二名・福山市立短大二名・高岡短大・都立商科短大・都立立川短大・大月短大・滋賀県立短大・新見女子短大(以上各一名)となっております。

り、一四名中一〇名が現役で、現役大奮闘。  
高看部門では、三一名すべて現役。このように、全部門で現役が大活躍し、地域の期待に応えました。(進路部 福嶋 義行)

## 就職

### 地元志向多し

進学率もアップし、景気に陰りが見られるとは言え、就職希望者に対して数千倍の求人があり、なお恵まれた状況でした。

県内男子七、女子十二、県外男子五、女子十四の計三十八名が就職しました。

公務員は厳しく、わずか五名の結果に終わりました。

本年度の就職希望者は更に減って今の所十九、公務員は逆に二十七名に増加しています。景気後退週休二日制実施により公務員希望の高まりが予想され、樂觀は許されません。特にその方面の指導に重点を置きたいと思っています。

就職希望者については地元志向の傾向にあります。後輩のために会員の皆様のご協力をよろしくお願い致します。(進路部 金居晋一郎)

### あとがき

楽しみに待っていただけの尚操にしたいと思えます。内容への要望、投稿をお待ちします。

## 平成四年度 尚操会総会案内

とき 8月23日(日) 一〇時から  
ところ 倉吉シティホテル 会費 三、〇〇〇円  
お誘い合せ、多数のご参加をお願いします

## 名簿発行

### 「尚操」

平成4年3月刊  
価格 二、二〇〇円  
送料 三一〇円  
尚操事務局 名簿係へ